



多摩六都科学館（東京都西東京市、館長：高柳雄一）では、2018年7月21日（土）より、プラネタリウム新番組「星を見に行こう ～西武鉄道・秩父鉄道 星空の旅～」を投影いたします。ドームの大型スクリーンで、西武鉄道から秩父鉄道へ乗り継ぎ、天の川が見えるところまで皆様をご案内。夏の星空観察のポイントもご紹介いたします。

プラネタリウムドームが運転席に！

直径 27.5m の大型ドームに運転席からの眺めを映し出し、西武池袋線から秩父鉄道へ乗り継いで星を見る旅に出かけます。まずは身近な街の夜空でできる星座の探し方をご紹介。都心から電車を走らせ、西武鉄道・飯能駅周辺へ向かうと、見える星の数がぐんと増え、秩父鉄道・三峰口駅周辺では天の川も確認できます。



天の川を忠実に再現した満天の星

プラネタリウム投映機「CHIRON II (ケイロン 2)」は、世界最多 1 億 4000 万個の星を映すことができ、天の川を構成する恒星や星団を全て星で表現しています。実物に近いリアルな星空で、夏の星空観察のポイントなどを生解説します。



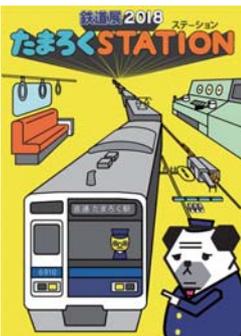
- 【名称】 生解説プラネタリウム 星を見に行こう ～西武鉄道・秩父鉄道 星空の旅～
- 【期間】 2018年7月21日（土）～10月1日（月）
- 【時間】 投影スケジュールは日によって異なります。夏休み、土日祝は1日2回投影。
- 【料金】 観覧付入館券（大人 1000 円、4 歳～高校生 400 円）
- 【協力】 西武鉄道株式会社／秩父鉄道株式会社

関連企画

《鉄道展 2018》たまろくステーション～駅からみえる まち・ひと・技術～

今年の夏、多摩六都科学館が鉄道の駅になる!? 多摩北部を走る西武鉄道、JR 武蔵野線を中心に、駅・車両・働く人々のひみつに迫ります。鉄道がつなぐ街・人・暮らしや、過去・現在・未来の駅のことを「たまろくステーション」で一緒に考えてみましょう。

- 【期間】 2018年7月21日（土）～9月2日（日） 会期中無休
- 【時間】 9:30～17:00（8月は17:30まで）
- 【料金】 入館料のみ（大人 500 円、4 歳～高校生 200 円）
- 【協力】 西武鉄道株式会社／東日本旅客鉄道株式会社八王子支社／日本貨物鉄道株式会社関東支社／JR 東日本テクノロジー株式会社／京都鉄道博物館／東村山ふるさと歴史館／株式会社タカラトミー／BB つばめ／森中清貴／KeiCraft／山口証券印刷株式会社



※上記プラネタリウムの投影はありません。

本件に関する
問い合わせ先

多摩六都科学館 広報担当（石山・春口）まで
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64
TEL : 042-469-6100 (代表) 042-469-6984 (広報直通) mail : info2@tamarokuto.or.jp